

No.

11

歯科衛生士が担う歯周基本治療の最前線

—院長も納得！「SRPの要点と限界」—

歯 周

日時：平成28年12月18日(日)9:30～16:30
講師：東京医科歯科大学教育メディア開発学分野
歯学部口腔保健学科臨床口腔保健衛生基礎学担当
木下 淳博 教授

ホームページ申込み

ハガキ申込み

会費 歯科衛生士 ¥38,000

定員 30名

当日徴収実習関連費 ¥6,000

【歯科衛生士インストラクター】

歯学部附属病院歯科衛生保健部

足達 淑子 部長

三浦 佳子 副部長

図書館情報メディア機構教育メディア開発部

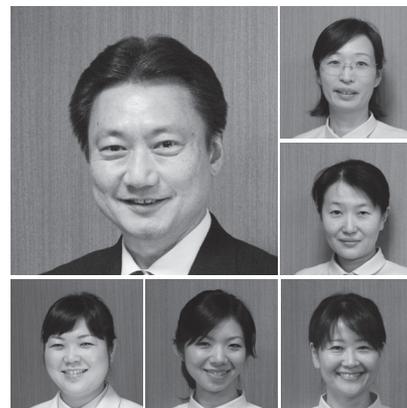
須永 昌代 助教

大学院医歯学総合研究科口腔疾患予防学分野

大塚 紘未 助教

歯学部附属病院口腔ケア外来

安田 昌代 助教



- 自信を持って「この部位はSRPで治癒します」と言えるために
- 歯周治療の落とし穴 最初に見つけるのは、歯科衛生士かもしれません

★(公社)日本歯科衛生士会『特別研修』指定コースです★

グレーシー型スケーラーによる歯肉縁下のSRP経験が浅い歯科衛生士を対象に、講義、マネキン実習を行い、自信をもって「この部位はSRPで治癒します」、「この部位はSRPでは治癒しません」と言えるようになっていただくためのコースです。歯周外科前に気をつけるべき点等も講義いたします。

講 義

1. 再確認しよう「SRPとは何をやっているのか」
2. 院長も納得！「SRPの要点と限界」
3. シャープニングとは、何をやっているのか

4. あなたが見つめる「歯周外科処置前のチェック事項、落とし穴」

マネキン実習

1. 教科書どおりのポジショニングから抜けられない方、逆の発想も必要です！
2. この部位はどうしても力が入れない！ レストをどこに置か、スケーラーをどちらに倒すか
3. シャープニングに自信はありますか？ 自信を持って砥げるようになります
4. スケーラーの形、見極められますか？